

## 第 48 回根研究集会プログラム

<日時> 2018 年 5 月 25 日(金)～26 日(土)

<場所> 前橋市中央公民館 501・502 学習室(群馬県前橋市本町 2 丁目 12-1 前橋プラザ元気 21)

2018 年 5 月 25 日(金)	
11:40 ~ 13:00	受付、ポスター掲示
13:00 ~ 13:05	開会の挨拶(犬飼義明 根研究学会 会長)
<b>口頭発表1</b> (講演 12 分、質疑 5 分) (O1～O6:優秀発表賞エントリー)	
座長: 馬場 隆士(農研機構 果樹茶業研究部門)	
13:05 ~ 13:22	O1 重量法で作成した土壤水ポテンシャル校正式の適切な補正方法の検討 亀岡 笑 <sup>1</sup> ・近江祐樹 <sup>2</sup> ( <sup>1</sup> 酪農学園大農食環境学群・ <sup>2</sup> 北海道大院農学研究院)
13:22 ~ 13:39	O2 TTC 法を植物根系全体の呼吸活性測定に用いるための条件の検討 小山田篤史 <sup>1</sup> ・村田拓朗 <sup>2</sup> ・本間知夫 <sup>1,2</sup> ( <sup>1</sup> 前橋工科大学院生物工学・ <sup>2</sup> 前橋工科大学院生物工学)
13:39 ~ 13:56	O3 交流電界印加による草本・木本植物根の伸長促進効果の検討 菅原一輝・鈴木誠一(成蹊大理工)
座長: 岡元 英樹(北海道立総合研究機構 上川農業試験場)	
13:56 ~ 14:13	O4 Radial oxygen loss バリアはヒエ属雑草において恒常的に形成されている 江尻真斗・塩野克宏(福井県立大院生物資源学)
14:13 ~ 14:30	O5 Physio-morphological evaluation of <i>Sta1</i> , a QTL for stele transversal area, in a rice variety IR64, under lowland and upland conditions. Y Phoura, Kamoshita Akihiko, Deshmukh Vivek (The University of Tokyo)
14:30 ~ 14:47	O6 イネ異形側根のメリステム形成における <i>QHB/OsWOX5</i> 遺伝子の役割 河合 翼 <sup>1</sup> ・山内 章 <sup>1</sup> ・犬飼義明 <sup>2,3</sup> ( <sup>1</sup> 名古屋大院生命農学・ <sup>2</sup> 名古屋大農学国際教育研究セ・ <sup>3</sup> JST・さきがけ)
<b>ポスター発表</b>	
15:00 ~ 16:15	ポスター発表(発表者はポスター前で説明をお願いいたします)
<b>特別講演</b> 座長: 本間 知夫(前橋工科大学 生物工学科)	
16:15 ~ 16:50	群馬県の土壌及び作物について 鹿沼 信行(群馬県農業技術センター・環境部土壌保全係)
16:50 ~ 17:05	群馬県下仁田町での桑活用事業の取り組み 神戸 隆介(株式会社神戸万吉商店)
<b>授賞式</b>	
17:05 ~ 17:15	優秀発表賞授賞式(2名)
<b>懇親会</b>	
18:00 ~ 20:00	個室居酒屋 くいもの屋わん 前橋北口店 2h 飲み放題付『鶴(つる)コース』群馬地産地消宴会♪

<b>2018年5月26日(土)</b>	
<b>口頭発表2</b> (講演 12分、質疑 5分)	
座長: 小柳 敦史(農研機構 九州沖縄農業研究センター)	
09:30 ~ 09:47	O7 エリアンサスの耐塩性評価のための予備実験 田中あす美 <sup>1</sup> ・金井一成 <sup>2</sup> ・森田茂紀 <sup>1</sup> ( <sup>1</sup> 東農大農・ <sup>2</sup> 東農大院農)
09:47 ~ 10:04	O8 エネルギー作物エリアンサスの挿し木苗生産の予備的検討 小泉秀人 <sup>1</sup> ・佐藤湧大 <sup>1</sup> ・金井一成 <sup>2</sup> ・森田茂紀 <sup>1</sup> ( <sup>1</sup> 東農大農・ <sup>2</sup> 東農大院農)
10:04 ~ 10:21	O9 個体間の距離がテンサイの根重に及ぼす影響 辻 博之 (農研機構・北海道農業研究センター)
10:21 ~ 10:38	O10 業用 X線 CT スキャナによるポット植え苗根の立体構造画像 齊藤保典 <sup>1</sup> ・村松伸一 <sup>2</sup> ・白井啓一郎 <sup>1</sup> ・大谷武志 <sup>3</sup> ( <sup>1</sup> 信州大学術研究院工・ <sup>2</sup> 信州大院総合理工学・ <sup>3</sup> 信州大工技術)
<b>総会</b>	
10:50 ~ 11:50	2018年度 根研究学会総会

ポスター発表題目（☆優秀発表賞エントリー）

P1	加工用ホウレンソウの刈取再生栽培法における各収穫時の根系 鈴木崇之・鎌田えりか・石井孝典（農研機構九州沖縄農業研究センター）
P2 ☆	改良根箱・ピンボード法用の根系採取装置により採取した根系の解析 神山拓也 <sup>1,2</sup> ・唐澤敏彦 <sup>2</sup> （ <sup>1</sup> 宇都宮大農・ <sup>2</sup> 農研機構中央農業研究センター）
P3 ☆	サイトカイニンはいネの根の Radial Oxygen Loss (ROL) バリア形成を誘導する 清水香那・塩野克宏（福井県立大生物資源）
P4 ☆	いネの外皮形成力の有無は塩ストレス耐性に影響するのか？ 安藤希珠名・塩野克宏（福井県立大生物資源）
P5	ヒノキ細根呼吸は比根長 SRL でよく説明できる 宮谷絵平 <sup>1</sup> ・谷川東子 <sup>2</sup> ・牧田直樹 <sup>3</sup> ・平野恭弘 <sup>1</sup> （ <sup>1</sup> 名古屋大環境・ <sup>2</sup> 森林総研関西・ <sup>3</sup> 信州大理）
P6	有機物施用が水稲の初期生育と直径別の根系発達に及ぼす影響 岡元英樹・藤倉潤治（道総研上川農試）
P7 ☆	異なる土壌水分条件に対するいネ異形根におけるリグニン・スベリン蓄積および通気組織形成 応答の品種間差異 渡邊友実加 <sup>1</sup> ・株木拓也 <sup>1</sup> ・掛橋孝洋 <sup>2</sup> ・三屋史朗 <sup>1</sup> ・仲田(狩野)麻奈 <sup>1,3</sup> ・山内 章 <sup>1</sup> （ <sup>1</sup> 名古屋大院生命農学・ <sup>2</sup> 名古屋大農学国際教育研究センター・ <sup>3</sup> 名古屋大高等教育院）
P8	海岸林における土壌の理化学特性がクロマツの垂直根構造におよぼす影響 谷川東子 <sup>1</sup> ・松田陽介 <sup>2</sup> ・藤堂千景 <sup>3</sup> ・山瀬敬太郎 <sup>3</sup> ・池野英利 <sup>4</sup> ・大橋瑞江 <sup>4</sup> ・檀浦正子 <sup>5</sup> ・平野恭弘 <sup>6</sup> （ <sup>1</sup> 森林総研関西・ <sup>2</sup> 三重大院生資・ <sup>3</sup> 兵庫県農林技セ・ <sup>4</sup> 兵庫県立大環境人間学・ <sup>5</sup> 京大地球環境 学堂・ <sup>6</sup> 名古屋大環境）
P9	イチゴ促成栽培における日射量の違いが地上部／地下部比に及ぼす影響の品種間差 菅野圭一 <sup>1</sup> ・遊佐真奈美 <sup>2</sup> ・本間由紀子 <sup>2</sup> ・後藤直子 <sup>2</sup> ・菅野 亘 <sup>2</sup> ・東出忠桐 <sup>1</sup> ・岩崎泰永 <sup>1</sup> （ <sup>1</sup> 農研機構野菜花き研究部門・ <sup>2</sup> (株)GRA）
P10	高温環境下の底面給液型養液栽培システムにおける培地種類の違いがトマトの生育および障 害果の発生に及ぼす影響 山浦寛子 <sup>1</sup> ・高野暢雄 <sup>1</sup> ・藤田慎一 <sup>1</sup> ・金澤進一 <sup>2</sup> ・松本幸則 <sup>3</sup> ・野阪茂聖 <sup>3</sup> ・藤山 毅 <sup>3</sup> ・斎藤岳士 <sup>1</sup> ・ 菅野圭一 <sup>1</sup> ・中野明正 <sup>4</sup> ・岩崎泰永 <sup>1</sup> （ <sup>1</sup> 農研機構野菜花き研・ <sup>2</sup> 住友電気工業(株)・ <sup>3</sup> パナソニック (株)・ <sup>4</sup> 農林水産省農林水産技術会議事務局）

氏名 の方が発表者です。